

対象機種	断熱施工用ダウンライト（SGI形）	適合断熱工法	マット敷き工法
対象器具	ID-7395SC（W）	埋込穴寸法	φ125
適合ランプ	ミニクリプトン KR100V54WW		

- このたびは東芝白熱灯ダウンライト器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- 素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

工事店様へ

施工上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。
取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。



取り付け

電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり、発熱、火災の原因となります。



電源線接続

この器具は調光器との併用はできません。誤って使用しますと破損、発煙の原因となります。



この器具は屋内用です。屋外、軒下および湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。絶縁不良、感電等の原因となります。



使用環境

この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井、壁面には、取り付けしないでください。指定以外の取り付けを行うと器具落下の原因となります。



方向性

器具の取り付けは、重量の耐える所に、「器具の取り付けかた」に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。

この器具は電源の送り配線ができません。センサー連動の送り配線は白熱電球60Wの器具1台まで可能です。超えて使用しますと、感電、発熱、火災の原因となります。



送り

器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災等の原因となります。



改造

器具と被照射面までの距離は50cm以上離して使用してください。指定よりも近すぎると被照射物の変色、変形、火災の原因となります。

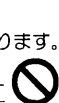


取り付け

■この器具はマット敷き工法専用です。

フローリング工法で施工される天井には、使用できません。これを無視して施工した場合には、発熱、火災の原因となります。
マット敷き工法<住宅用人工鉱物繊維断熱材（JIS A 9521 熱抵抗値：6、6㎡・K/W以下）ロールタイプまたはパットタイプを天井に敷き込む工法>で断熱施工された天井に取り付けることができます。

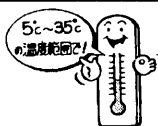
断熱施工



⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

この器具は屋内専用設計で、5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。高温で使用しますと火災の原因となります。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。



交流100V（±6%以内）以外の電圧でご使用しないでください。間違えて使用しますとランプの短寿命、火災の原因となります。（電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。）



電源電圧

電源線は、本取扱説明書内の「電源線の接続」のように器具へ接続してください。器具に接触したりすると、電線が高温になり感電、火災などの原因となります。



お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



電源を切って

ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。



可燃物

器具の隙間や放熱穴に金属物などを差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。



金属物の差し込み

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。



適合ランプ

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

点灯中および消灯直後（約20分）はランプおよび器具が高温となっておりますので手を触れないでください。やけどの原因となります。



ランプ高温

器具を洗剤・薬品等でふいたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。



洗剤・薬品

器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。



水洗い

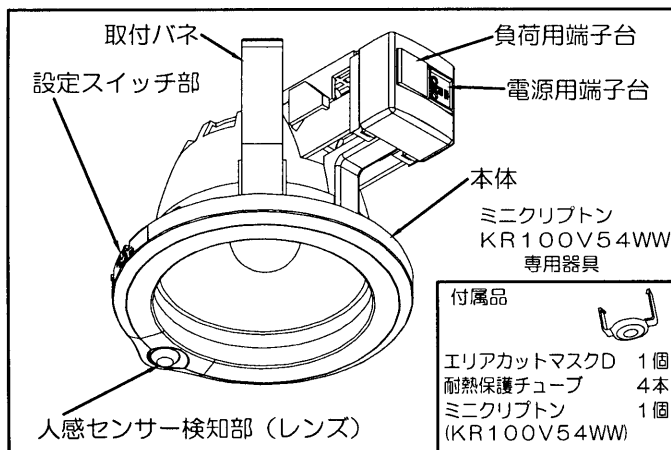
器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で湿したやわらかい布をよく絞ってからふいてください。

ランプを清掃する際はランプを器具からはずして乾いた布でふいてください。

■照明器具には寿命があります。

- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JISC8105-1解説による。）
- 周囲温度が高い場合、点灯および動作時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

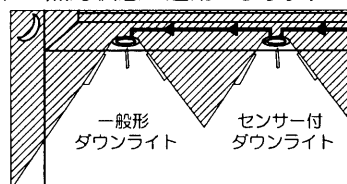
■各部のなまえ



■センサー送り機能

白熱電球60Wまで人感センサーと連動して点灯させることができます。

ダウンライトを送りで増設する場合、白熱電球60Wまで取り付け可能です。（送りで増設した器具はセンサー付ダウンライトの点灯状態に連動します。）



※この器具は電源の送り配線ができません。
※センサー付ダウンライトを送り配線で増設しないでください。故障の原因となります。

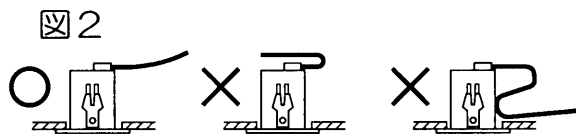
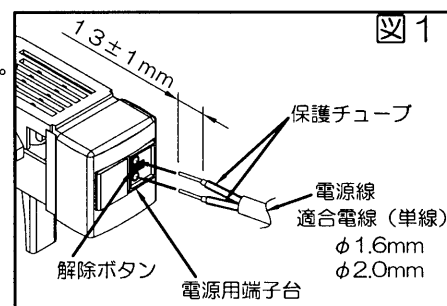
■器具の取り付けかた

器具の埋込穴

1. 天井に埋込穴(Φ125±1mm)をあけてください。
2. 取り付け前に器具重量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。
※ロックワール等、柔らかい天井材への取り付けはしないでください。
器具落下、天井材破損の原因となります。
※取付可能天井厚は、5mm～25mmです。

電源線の接続

1. 電源線のシースを付属の耐熱保護チューブ以上むいてください。
2. 電源線の被覆を端子台のストリップゲージに合わせて、所定の長さに垂直にカットしてください。(13±1mm)
3. 電源線に付属の耐熱保護チューブを取り付け、端子台の奥まで確実に差し込んでください。(図1参照)
※この器具は電源の送り配線ができません。
4. 器具本体に電源線を接触させないでください。感電・火災の原因となります。(図2参照)
5. 電源線を引き抜く際は、必ず電源を切り、解除ボタンをマイナスドライバーで強く押しながら、電源線を引き抜いてください。



器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。

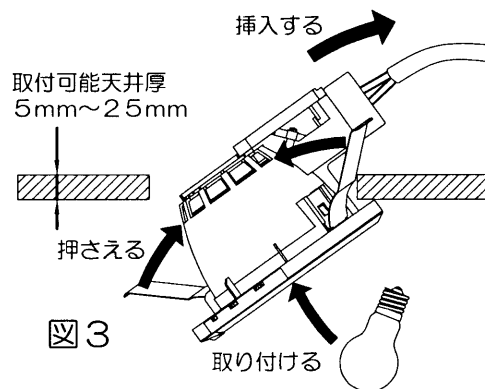
⚠ 警告 感電・発熱・焼損・火災の原因となります。

- 電源線はまっすぐなφ1.6mm、φ2.0mm 銅電線を使用してください。
- 曲がった電線及び、より線は使用しないでください。
- 電源線結線及び器具施工の際は、電源線をねじったり回したりしないでください。
- 必ず付属の耐熱保護チューブを用いて施工してください。

本体天井取付方法

（注）取り付けに不備があると落下の原因となります。

1. 器具を挿入する前に断熱材を軽く押し上げてください。
2. 本体の取付バネを矢印方向へ（両側）押さえつけてください。
3. 取付バネを押さえた状態で本体をランプソケット側から埋込穴に挿入し、押し上げてください。(図3参照)
4. ランプをランプソケットに確実に取り付けてください。
※ガラス球部分を強く握らないでください。破損する恐れがあります。
※適合ランプ以外は絶対に使用しないでください。
適合ランプ（ミニクリプトン KR100V54WW）



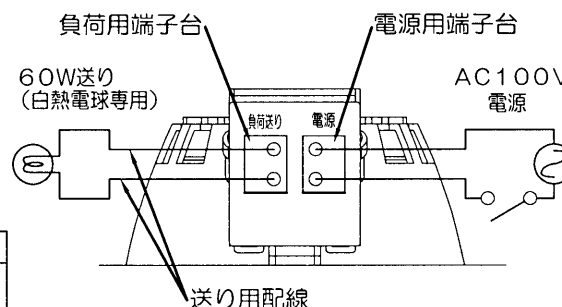
■センサー送り配線方法

送り用配線の接続

1. 負荷用端子台のラベルに“電源禁止”と記入されている箇所をキリトリ線で切り取ってください。
2. 送り用配線のシースを付属の耐熱保護チューブ以上むいてください。
3. 送り用配線の被覆を端子台のストリップゲージに合わせて、所定の長さに垂直にカットしてください。(13±1mm)
4. 送り用配線に付属の耐熱保護チューブを取り付け、負荷用端子台の奥まで確実に差し込んでください。
5. 器具本体に送り用配線を接触させないでください。感電・火災の原因となります。

⚠ 警告 感電・発熱・焼損・火災の原因となります。

- 負荷用端子台には絶対に電源を接続しないでください。
- センサー付ダウンライトを送り配線で増設しないでください。故障の原因となります。
- 器具本体に送り用配線を接触させないでください。感電・火災の原因となります。



■器具を取り付ける前に

■器具の性能を確保するため、設置場所は十分検討の上決定してください。

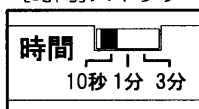
1. 必ず壁スイッチのあるところに取り付けてください。（1つの壁スイッチには1台でご使用ください。）
2. 調光器のついている回路ではご使用になれません。
3. 検知エリアを考慮して設置してください。（この器具は検知部を可動させることはできません。）
 - 高さ3m以内に設置してください。
 - 暖房器具の付近や、蒸気などが当たる温度変化の多い場所への取り付けはお避けください。誤動作の原因となります。
4. 検知エリア内に障害物がある場所への設置はお避けください。センサーが動かないことがあります。

■検知エリアを決める

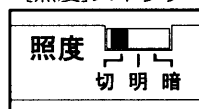
■周囲が明るい時でも、人を検知するたびに点灯します。検知エリアの確認、調整を行ってください

1. センサーの[時間]スイッチを「10秒」に、[照度]スイッチを「切」に、[動作]スイッチを「オン/オフ」に合わせる。
2. 壁スイッチを「オン」にする。
「オン」直後はランプが点灯⇒消灯になりますが、故障ではありません。約1分後に設定モードで動作します。

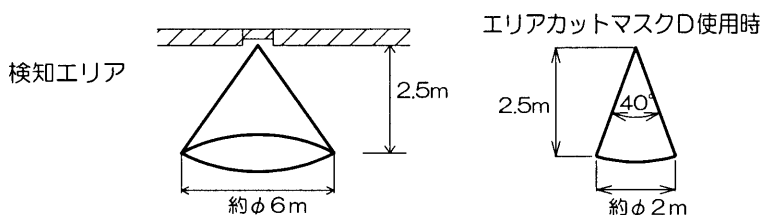
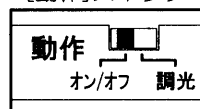
[時間]スイッチ



[照度]スイッチ



[動作]スイッチ



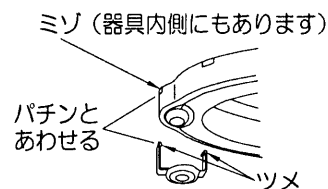
検知エリアは80°の円錐形をしています。

検知エリアを狭くしたい場合には、エリアカットマスクDを取り付けて検知範囲を調整してください。

（ご注意）検知エリアは、気象条件などにより差が生じる場合があります。

（特に寒冷地などで、手袋・コートなどの表面温度が低い時、動作しない場合があります。）

エリアカットマスクD取付方法



エリアカットマスクの2本のツメとセンサー感知部のミソに合わせ、はめ込んでください。

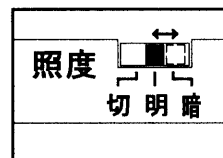
■点灯する明るさを決める

点灯させる周囲の明るさを選択します。

- 「暗」 暗くなってから点灯します。（約15ルクス）
- 「明」 夕方から点灯します。（約45ルクス）
- 「切」 周囲が明るい時でも人を検知するたび点灯します。（検知エリアを確認する時にご使用ください。）

※点灯照度は器具を取り付けられる周囲の明るさによって調整して下さい。

[照度]スイッチ



■出荷時の設定

出荷時の各スイッチの設定は下記にしております。

お好みにあわせて各スイッチを切り替えて使用してください。

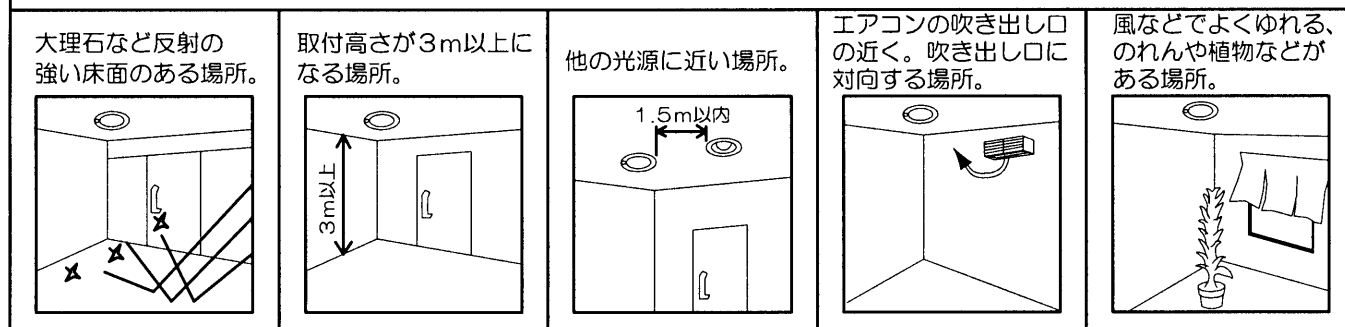
[時間] スwitch … 「10秒」

[照度] スwitch … 「切」

[動作] スwitch … 「オン/オフ」



■次のような場所には取り付けないでください。（検知しなかったり、誤動作、故障の原因になります。）



■センサー機能について

動作設定方法

器具枠部側面の設定スイッチを調整することにより、モードを切り替えることができます。
また、壁スイッチの操作で連続点灯させることもできます。

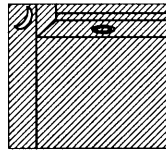
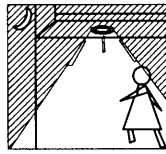
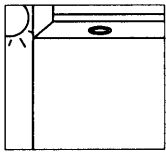
●オン/オフモード

暗くなり人が近づくと点灯。

まわりが明るい
ときは消灯

暗くなって人が近づくと
100%の明るさで点灯

人がいなくなると
設定時間で消灯



[照度]スイッチ

どのモードでも
「明」又は「暗」
に設定する

照度
切 明 暗

[動作]スイッチ

動作
オン/オフ 調光

●調光モード

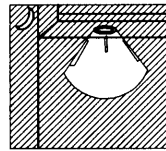
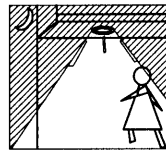
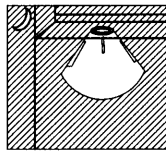
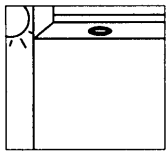
暗くなると約20%の明るさで点灯。人が近づいた時は100%で点灯。

まわりが明るい
ときは消灯

暗くなると
約20%の明るさで点灯

人が近づくと
100%の明るさで点灯

人がいなくなると
設定時間で
約20%の明るさにもどる



[動作]スイッチ

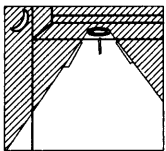
動作
オン/オフ 調光

●連続点灯モード

人がいなくても8時間連続点灯。

壁スイッチを操作して連続点灯させることができます。

100%点灯



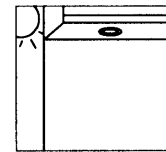
約8時間後、設定された
モードにもどる

明るい時

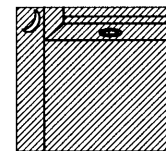
ON-OFFモードに
設定しているとき

暗い時

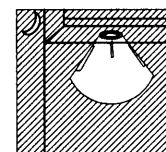
調光モードに
設定しているとき



消灯で待機します。
※[照度]スイッチ
「切」の場合を除く。



消灯で待機します。



約20%の明るさで
点灯し、待機します。

※連続点灯モード中に壁スイッチ操作（約2秒以内のOFF→ON）を行った場合、タイマーがリセットされ、その時点から約8時間の連続点灯となります。
※壁スイッチを使用しない場合は、連続点灯に切り替えることができません。
※連続点灯を解除して壁スイッチをONにした直後は、ランプが点灯⇄消灯になりますが故障ではありません。約1分後に設定モードで動作します。

●連続点灯モード設定方法

●連続点灯設定方法

1. 壁スイッチを一度
OFFさせて

2. 約2秒以内にONにする



約2秒以内にON



●連続点灯設定解除方法

1. 壁スイッチを一度
OFFさせて

2. 約4秒以上でONにする



約4秒以上でON



■故障かな？と思ったら

■器具の動作が故障かな？と思ったら下記を参照に点検を行ってください。

現象	考えられる原因	処置方法
周囲が暗くなって人が近づいても点灯しない。	電源接続が正しく行われていない。	電源を正しく接続してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に修理をご依頼ください。)
	壁スイッチ(電源)がOFFになっている。	壁スイッチ(電源)をONにしてください。
	壁スイッチが故障している。	壁スイッチを交換してください。 (工事店等に交換をご依頼ください。)
	ランプが切れている。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
	厚手の服を着ている。	熱量を検知するため、コート等を着込んでいたりすると体温が検知されず、反応しない場合があります。※1
	センサーの表面に汚れが付着している。	水で固く絞った柔らかな布で軽くセンサー表面の汚れを落としてください。
	検知エリアに人が入っていない。	検知エリアの確認、調整を行ってください。P3
	照度検知に対し、周囲が明るすぎる。	設定されたモードより暗くなると人感センサーが動作します。P4
	タイマー回路等に接続されている。	タイマーが優先になっていると点灯しない場合があります。
	連続点灯モードになっている。	センサーモードに戻してください。P4
点灯したままで消灯しない。	電源の瞬時停電でセンサーが連続点灯モードになっている。	電源の瞬時停電があると、連続点灯モードになる場合があります。P4
	検知エリアに熱源がある。	検知エリアから熱源を取り除いてください。※1
	検知エリア内に、常にセンサーに反応するものがある。	検知エリアから反応するものを取り除いてください。※2
	検知エリアに風などで動くものがあると、検知する場合があります。	検知エリアの調整をしてください。※1
	センサーが故障している。	器具を交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	壁スイッチ(電源)をONにした。	壁スイッチをONにした直後はランプが点灯⇄消灯します。 約1分後に設定モードで動作します。
人が近づかなくても点灯する。	検知エリア内にペットなどの動物がいる。	ペットなどの動物にもセンサーは反応します。※1
	検知エリアに風などで動くものがあると、検知する場合があります。	検知エリアの調整をしてください。※1
	検知エリアに熱源がある。	検知エリアから熱源を取り除いてください。※1
	電源電圧の一時的で急激な変動があった。	※3
	センサーが故障している。	器具を交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	白熱ランプのランプ不良の場合がある。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
ランプが短寿命である。	電源電圧が高めである。	電圧が高いとランプ寿命が短くなります。この場合、白熱電球は110Vのランプを使用することをおすすめします。
	振動が多い場所に取り付けてある。	振動でランプが切れる場合があります。 振動がない場所に取り付けてください。
	他社製ランプで器具に適合していない。	当社指定ランプをご使用ください。
	電球形蛍光ランプを使用している。	電球形蛍光ランプは使用できません。器具に適合する白熱電球に交換してください。
	ランプが切れた。	壁スイッチをOFFしてからランプを交換してください。
検知エリアに人がいるのにランプが消える。	検知エリア内で動かなくなった。	検知エリア内に人がいても、動きがない場合にはセンサーが検知しないためランプが消えます。 動くとセンサーが検知しランプが点灯します。
	器具の電源を都度、入り切りしている。	電源をONにした直後はランプが点灯⇄消灯します。 約1分後に設定モードで動作します。※3
明るさに関係なく人に反応し点灯する。	[照度]スイッチが「切」になっている。	[照度]スイッチを「暗」または「明」に設定してください。P3
明るさに関係なく点き放しになる。	誤った壁スイッチ操作や瞬間的な停電などで連続点灯モードになっている。	壁スイッチ4秒以上OFFにしてから再びONしてください。 設定されているセンサーのモードに戻ります。P4
ランプが点滅する。	ランプの光を照度センサーが検知してしまっている。	器具設置場所の変更が必要です。※4

※1 この器具の人感センサーは赤外線検知方式となっています。これは検知エリア内の熱変化(温度変化)を検知する方式です。このため、検知エリア内でのペット等の動物の動きにも反応します。また冬季に厚手の服を着ている場合、体温が服の内部に閉じ込められて、服の表面温度が外気と差が無いために、センサーが反応しないことがあります。

※2 この器具のセンサーは、照度センサーと人感センサーが複合しています。点灯は照度センサーが優先され、消灯は人感センサーが優先されます。通常は周囲が暗くなり照度センサーが検知状態となつてから人感センサーが動作します。人感センサーが検知して全光点灯状態のときは照度センサーは動作しません。この機能のため、周囲が暗い状態で人感センサーが動作し、検知し続けることにより点灯を維持すると、周囲が明るくなってもランプは点灯したままとなります。

※3 電源投入直後は約1分間ランプが点灯⇄消灯になりセンサー内のマイコン調整を行います。マイコン調整が終了するとセンサー待機状態となります。

※4 反射が強い床面や壁面に取り付けると、ランプの光が反射して、照度センサーが明るくなったと検知して消灯し、消灯後暗くなったと検知して再び点灯するといった点滅状態となる場合があります。この場合、ランプ照射部分が可動できるものは床面や壁面を照らさない方向に可動させてください。その他の器具は、器具の設置位置を変更するか、床面や壁面が反射しないような措置が必要となります。

購入年月日 年 月 日

■保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼される時

- ・保証期間中は、「お買い上げ日を特定できるもの」を添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
- ・修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 難島及び難島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

- ・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- ・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・補修用性能部品の保有期間
- ・弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどは含まれません。）

- ・ご転居されたり、贈答品などで販売店（工事店）に修理のご相談ができない場合『東芝家電修理ご相談センター』 ☎ 0120-1048-41
 - ・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談『東芝家電ご相談センター』 ☎ 0120-1048-86
- 携帯電話・PHSからのご利用は (03) 3426-1048 (有料)
- *フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。



- ・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- ・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社

東芝ホームライティング株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）